



サポーターズ・ニュース

平成26年度学習会「おもしろ体験してみ隊」開催!! ～ガイドハイクやクラフト作成を通して自然の恵みを実感しよう!～

8月30日(土)サンデンフォレストを会場に、“おもしろ体験してみ隊”を行いました。今年は、6クラブ、83名(メンバー58名サポーター14名、事務局11名)が参加し、サンデンファシリティからは指導員として5名のスタッフの方々に参加していただきました。中田温暖化対策室長とサンデンファシリティ ECOS 事業部岡田部長に挨拶をいただいた後、まなやんずの斉藤さんがメンバーを代表して学習会に臨む気持ちを発表して活動がスタート。5つの班に分かれて森のガイドハイクをしました。キノコに触ってみたり、「モスラ」のモデルとなったヤマユガとその繭を見たり、松の木の下ではリスの作ったエビフライ、きれいな小川ではサワガニも見つけました。

午後は、森で集めた木の実や枝などを額縁の周りに貼り付けたりして、クラフト作成を楽しみました。最後の作品発表会では、前橋市児童文化センター環境冒険隊の福田さんの作品が一番人気に選ばれました。



開会行事の後、新しく出会ったチームの仲間たちと握手をして学習会がスタート。



午前、5班に分かれて「森のガイドハイク」。キノコや“エビフライ”を見つけてきました。

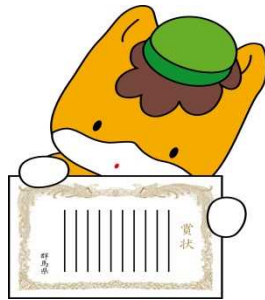


午後は、ガイドハイクの時に集めた自然の材料を使ってクラフト作成をしました。

「なんきつ子どもエコクラブ」 地域環境保全功労者 として環境大臣賞を受賞！

地域において、赤城白川の水生生物調査や清掃活動、菜の花プロジェクトへの参加など、各種体験活動を通して、子どもたちの環境教育を推進してきた実績が認められ、「地域環境保全功労者」として環境大臣表彰を受賞しました。

6月11日（水）東京都千代田区のグランドアーク半蔵門において授賞式が行われました。おめでとうございます。



環境省「2014 こどもホタルンジャー」 取組事例を大募集！

次のような活動を行っているクラブはぜひ参加してください

- 1) ホタルや水辺に生息する生きものの観察・保全活動を行っている
- 2) 河川など水辺における活動を基本とし、水環境の保全に関する活動を行っている
- 3) いなくなったホタルや水辺に生息する生きものを復活させる活動を行っている

エントリー締切：9月30日（火）

活動報告提出締切：12月19日（金）

※詳細は添付資料をご覧ください



前期の活動を報告してください！

報告用紙を同封しました。9月までの各クラブの活動を報告してください。サポーターズ・ニュース等で紹介したいと思います。また、全国こどもエコクラブでは、活動の様子写真を募集しています。カメラ等の賞品ももらえるのでどちらへも応募してみてください。詳細は全国こどもエコクラブのホームページで見てください。

8月末現在、県内のこどもエコクラブへの登録件数は28クラブ。メンバー数は2,261人。サポーター数は278人。この数は関東近県だけでみても多い方ではありません。メンバー募集のパンフレットも同封しましたので、多くの人に声をかけて仲間を増やしましょう！

〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県環境森林部環境政策課内

こどもエコクラブ群馬県事務局

Tel: 027-226-2827

Fax: 027-243-7702

E-mail: yuzawa-takao@pref.gunma.lg.jp